

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社 安井建設)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30様式改定】

カテゴリー	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得証拠があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			性別・年齢・障害・国籍などで差別しない体制は社長を中心として確立している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			就業規則にハラスメントの防止に関する規定を明記している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			就業規則に沿った労働時間の厳守を実施している。また、協力会社においても労働時間の短縮を指導している。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			現在外国人実習生4名を受け入れしており、仕事及び私生活において担当者を置いて常に相談できる体制になっている。また弊社では帰国した元従業員との交流も継続しており、交流で得た情報により宗教上の食事制限や生活習慣の違いを学び、全社員で共有している。				4.4			8.7 8.8		10.2 10.3								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			社内安全教育の一例として、重機、ダンプ車等に乗らない作業員には、実際に運転席に座り、運転席からの「死角」を確認する。他の機械についても、動作、停止に掛かる時間、機動範囲などを実際に体験するなどの社内安全講習を定期的を実施している。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			就業規則にメンタルヘルス休職・復職規程を設けている。連絡窓口を設けており、適宜対応できるように準備している。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			障害者（身体障害者等4級）雇用実績のほか、女性、外国人についても積極的に採用している。 ・高齢者（当社規定65歳以上）についても、経験、資格、能力に応じ優先的に採用している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			技術者検定試験・能力検定試験（重機操縦士）又はこれらの講習を希望するものは、全て会社奨励として費用を会社負担としている。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			技能、技術が同等であれば、パート、臨時、非正規を問わず原則同一賃金としている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			弊社では「高齢従業員」も多く就労しているため、企業規定での健康診断を基本とし、従業員全員が受診する体制をとっている。			3					8									
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			産業廃棄物処理許可業者（2020028123）として、自社、他社を含めて適正な「産業廃棄物」処理を行い、毎年6月までに「地域振興局」への報告書を滞りなく行っている。また、これらの報告チェックについても、社内記録として保存している。										11.6	12.4		14.1				
	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			エコアクション21認証取得【0008098】活動記録として把握、WEB上に公開している。							7.3					13					
	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			エコアクション21認証取得【0008098】活動記録として把握、WEB上に公開している							7.2 7.3				12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			エコアクション21認証取得【0008098】活動記録として把握、WEB上に公開している。			3.9			6.3				11.6	12.4						

カテゴリー	チェック項目	取組レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
5	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			エコアクション21認証取得【0008098】 活動の一環として把握している。																		
6	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			長野県産業廃棄物3R実践協定（31－201009）を締結し活動している。														13	14.1			
7	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			エコアクション21認証取得【0008098】 活動記録として把握、WEB上に公開している。						6.4 6.6												
8	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			エコアクション21認証取得【0008098】2012/3/19取得			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
環境	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ			エコアクション21の「活動レポート」としてWEB公開している。この「活動レポート」は印刷物として、第三者に配布できる準備をしている。												12.6						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			臼田太陽光発電所（設備ID：AA78610C20） 臼田2号太陽光発電所（設備ID：AH43520C20） 臼田3号太陽光発電所（設備ID：AH43521C20） 北川太陽光発電所（設備ID：AA78611C20） 根岸太陽光発電所（設置ID：AA）を自社運営している。						7.2							13					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ			事務用品等の購入についてはエコマーク商品を購入検討を都度行う												12.2	13	14	15			
12	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			就業規則にコンプライアンス規程を設けている																	16 16.5	
13	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			「社訓」中に「適正な利潤」とあり、この意は「会社、従業員」を及びサプライヤーチェーンを含め、あらゆる不正競争を排除する意図がある。2週に一度「全社朝礼」では、これら社訓を全員で唱和している。																	16	
公正な 事業 慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			就業規則にて機密情報管理規定を設けている。							8.2 8.3	9										
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			就業規則にて個人情報保護規程を設けている。																	16	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ			事業内容、取引に紛争鉱物の取扱は無いが、3TG鉱物及びその他「紛争鉱物」にも十分留意し、ステークスホルダーを含めた調達方法を策定する。																	16	
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ			不当要求防止責任者登録証を長野県警察署と締結。 サプライヤーチェーン、協力業者を含め定期的な対話を行い倫理面での認識を共有している。				5			8		10		12	13	14	15	16	17		
18	【パートナーシップ構築宣言】（R5.9.5～追加） ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本		【予定】	【予定】今後社内において「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表等を検討している。			3				8	9	10								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定